

FUJITSU

shaping tomorrow with you

# 富士通アクセラレータ プログラムのご案内

## 第4期（2017年2月～9月）

富士通アクセラレータプログラム事務局

Ver. 2.1 2017.03.16

Copyright 2017 FUJITSU LIMITED

# 内容

1. 富士通アクセラレータプログラムとは
  - ・ 目的
  - ・ プログラム概要
  - ・ 募集テーマ
  - ・ 参加メリット
  - ・ これまでの実績
2. スケジュール
3. お申し込み方法
4. プログラムサポーター
5. FAQ

## ■ 目的

- 革新的なスタートアップの技術・製品と富士通グループの製品・ソリューション・サービスを組合せ、オープンイノベーションで世の中へ新たな価値を提供することを目的としています。豊富な顧客基盤を持つ富士通事業部門とのマッチングによる新たな事業機会の創出を目指します。

## ■ プログラム概要

- 書類選考、ピッチコンテスト、面談によりマッチングされたスタートアップと弊社の事業部門が協業検討チームを組み、新たな事業創出に取り組みます。（対象事業領域は、次ページ「募集カテゴリ」をご参照ください）
- ピッチコンテストは公開で実施します。弊社の各事業責任者に加え、メディアや事業会社の新規事業部門の方々などの出席を予定しています。事前にご相談させていただいた上で、事業会社の新規事業部門の方々を含めた協業を検討させて頂く場合がございます。
- 協業が成立した場合、弊社コーポレートベンチャーファンドから投資を検討させて頂く可能性があります。

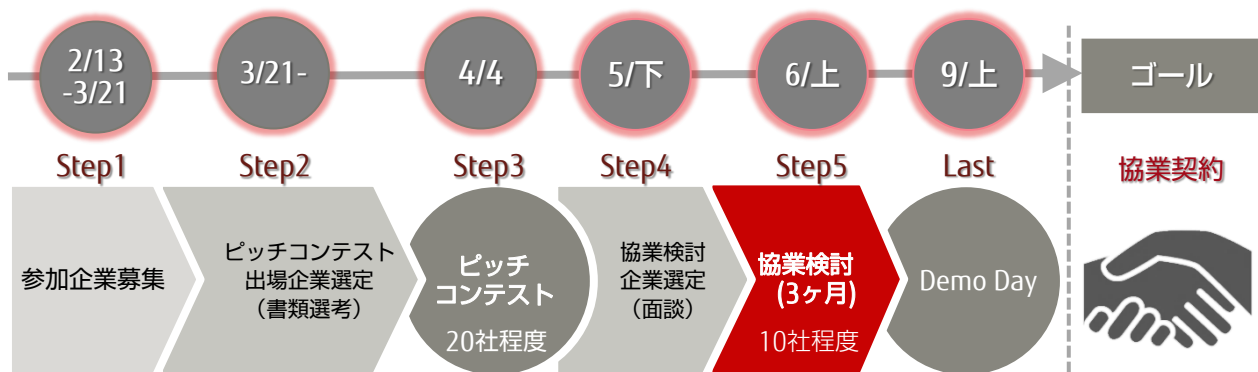
（ご参考）富士通のスタートアップ支援：

<http://www.fujitsu.com/jp/about/corporate/cvc/>

## ■ 参加対象企業

- プロダクトを持つアーリー～ミドルステージのスタートアップ

## ■ プログラムの流れ

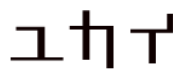


## ■ 参加メリット

- 富士通グループのアセットを最大限に活用した協業を検討
  - 国内最大級の顧客ベース（17万社以上）
  - 大規模事業展開に必要な機能
    - 販売チャンネル、保守サポート体制、生産能力、コールセンター等
  - クラウドプラットフォームを最大一年間無償利用可能
  - 会員制オープンアクセス型DIY工房「TechShop Tokyo」  
（六本木アーク森ビル）を半年間無償利用
- 事業部門 幹部が参加し、協業検討チーム組成
- 弊社コーポレートベンチャーファンドからの出資検討
- 社内外のメディアを活用したプロモーションでスタートアップの商品をPR
- ピッチコンテストの公開開催（メディアへの露出）

# 1. 富士通アクセラレータプログラムとは

## ■ これまでの実績 \*50音順



## ■ 協業検討企業様の声



Soha Systems, Inc.  
Vice President,  
Business Development  
Avishai Ziv (※)

私たちはアクセラレータプログラムを通して富士通との協業を成功させることができました。現在、富士通は日本市場のみならず、グローバルの戦略パートナーとなっています。このプログラムは、各事業の責任者が協業検討に入り込むよう設計されており、スタートアップであっても容易に富士通とのビジネスを推進することができます。



スタディスト株式会社  
代表取締役 鈴木 悟史氏

画像・動画ベースのマニュアルをPC、スマホで作成・共有できるプラットフォーム「Teachme Biz」を提供。アクセラレータプログラムを通じて、事業部門の部長の方が集中的に対応してくれた。IoT領域での新しい事業の可能性を見つけることができ、スピード感を持って実証実験を行うことができた。

※Soha Systemsは2016年10月にAkamai Technologiesによって買収されました。  
会社名及び役職は、プログラム参加当時のものです。

## ■ 募集カテゴリ

A～Dのいずれかのカテゴリに当てはまる新事業創出をご提案ください  
(カテゴリの複数選択も可)

- A) AI関連の技術・サービス
- B) セキュリティ関連の技術・サービス
- C) IoT関連の技術・サービス
- D) クラウドサービス (PaaS、SaaS)
- E) その他

カテゴリ	協業テーマ案 (例)
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 様々な業種 (金融、流通、自治体など) の大企業顧客の、特定業務課題を解決するためのAI技術、ソリューション、API</li> <li>・ AIプラットフォームサービスを進化させるディープラーニング技術、オリジナルなAI技術など (富士通AIプラットフォームへの適用を想定)</li> <li>・ 自然言語処理技術 (音声認識、多言語対応、方言対応など) ロボットへの適用を含む</li> </ul>
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サイバー攻撃を受けた際の被害を最小化するための技術、サービス</li> <li>・ セキュリティ対策の運用負荷を圧倒的に軽減する技術、サービス</li> </ul>
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 製造業あるいは保守保全業務向けに用途開発した技術・サービス <ul style="list-style-type: none"> <li>・ データ入力の自動化</li> <li>・ 点検時、リアルタイムにアノマリ予測 など</li> </ul> </li> <li>・ バッテリーレスセンサー技術とLPWA/Sigfoxを組合わせた新たな事業展開</li> </ul>
D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クラウドプラットフォームサービスを進化させる技術 (富士通クラウドサービスへの適用を想定) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ サーバレスアーキテクチャの実現：アプリケーションサーバを必要としないアプリケーション実行基盤の技術</li> <li>・ IaaS/PaaS運用管理の高度化：クラウドリソースを動的に構成、俊敏なハイパースケールを提供する技術</li> <li>・ エッジコンピューティングにおけるクラウド - エッジ間連携の最適化技術など</li> </ul> </li> </ul>
E	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金融分野へ新たな価値を提供するための異業種サービスまたは先端技術</li> <li>・ 食農バリューチェーンや地域活性化を実現するための技術、サービス</li> <li>・ シェアリングサービスを高度化する機能及び新たなシェアリングサービスの共同開発 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNS連携、多様な決済手段との連携 (地域通貨、ポイントなど)</li> <li>・ 地域課題解決への住民参加を促進するサービス (ベビーシッター/子供の一時預かり、交通手段確保、住まいの確保など)</li> <li>・ 公共サービスの代替あるいは組合せによる新たな価値提供</li> </ul> </li> </ul>

### 4期 2017年2月～2017年9月スケジュール

#### 参加企業募集開始

2.13  
2017

- 「お申し込み方法」をご参照の上で応募ください。

#### 応募締切

3.21  
2017

#### ピッチコンテスト出場企業選定（書類選考）

- 書類選考は3月下旬までに行い、ピッチコンテスト出場企業のお知らせをします。

#### ピッチコンテスト開催（東京都内）

4.4  
2017

- 書類選考を通過したチームによるビジネスプランコンテストを行います。

#### 協業検討活動フェーズに進む企業を選定（面談）

- 面談は5月下旬までに行い、富士通との協業検討フェーズに進む企業のお知らせをします。

#### 協業検討活動開始

6.上旬  
2017

#### 協業検討活動

- 1～2週間に1回の進捗打合せを予定しています。（チーム毎の進め方を決定）
- スタートアップと弊社事業部門によるチームを結成し、協業検討活動を行います。
- メディアを活用したプロモーションを行います。

#### Demo Day（東京都内）

9.上旬  
2017

- 協業検討活動の成果を発表。

- 下記の申込サイトより行っていただきます。

富士通アクセラレータプログラム第4期 公式サイト

<http://www.fujitsu.com/jp/innovation/venture/fap/entry/>

- ご質問やお問合せがございましたら、富士通アクセラレータプログラム事務局へご連絡ください。

<富士通アクセラレータプログラム事務局>

[contact-fap@cs.jp.fujitsu.com](mailto:contact-fap@cs.jp.fujitsu.com)

- 富士通(株)プライバシーポリシー

ご提出いただいた個人情報およびビジネスプランは、富士通株式会社のプライバシーポリシーに基づき厳重に取り扱いたします。 <http://www.fujitsu.com/jp/about/resources/privacy/>



### ■ 富士通グループ ピッチコンテスト審査員 兼 協業検討責任者



富士通株式会社  
執行役員常務

阪井 洋之



株式会社富士通九州システムズ  
執行役員

大島 昭



株式会社富士通総研  
執行役員常務

長堀 泉



株式会社富士通ビー・エス・シー  
執行役員

仲田 孝司

## 4. プログラムサポーター

### ■ 富士通グループ ピッチコンテスト審査員 兼 協業検討責任者



サイバーセキュリティ事業戦略本部  
セキュリティ商品戦略統括部  
統括部長  
瀬尾 隆一



デジタルフロント事業本部  
イノベーションビジネス統括部  
部長  
高津 陽一



デジタルフロント事業本部  
情報統合システム事業部  
シニアマネージャー  
齊藤 一実



行政・文教システム事業本部  
事業戦略統括部  
室長  
岡田 英人



ソリューション・グローバル  
ビジネス推進室  
担当課長  
福田 博行



デジタルビジネスプラットフォーム  
事業本部  
本部長  
太田 雅浩



ネットワークサービス事業本部  
IoTビジネス推進室  
部長  
黒下 和正



AIサービス事業部  
事業部長  
中条 薫



イノベティブIoT  
事業本部  
本部長代理  
小林 午郎



グローバルビジネス戦略本部  
サービスプラットフォーム戦略企画室  
シニアマネージャー  
早川 成廉



アドバンスドシステム開発本部  
AIプラットフォーム事業部  
シニアマネージャー  
永井 浩史



(株)富士通総研  
第一コンサルティング本部  
金融・地域事業部  
事業部長  
柝原 稔

### ■ プログラムサポーター



archetype\*

アーキタイプ株式会社  
代表取締役 中嶋 淳 氏

<http://archetype.co.jp/>



ドレイパー・ネクサス・ベンチャーズ  
マネージングディレクター 日本共同代表  
倉林 陽氏

<http://drapernexus.com/>



株式会社QUANTUM

Startup Studio 事業責任 General Manager  
井上 裕太 氏

<https://www.quantum.ne.jp/>

## 4. プログラムサポーター



### ■ プログラム全体サポーター



富士通アクセラレータプログラム事務局

塩谷 愛  
本多 健太郎  
近藤 秋乃  
松尾 圭佑  
徳永 奈緒美 (代表)  
安西 潔  
吉崎 裕哉

(左から)



(USA Office)

Fujitsu Laboratories of America, Inc.  
Integration Service Center  
Masahiro Onchi



(USA Office)

Fujitsu Laboratories of America, Inc.  
Integration Service Center  
Takuro Watanabe



(USA Office)

Fujitsu Laboratories of America, Inc.  
Integration Service Center  
Kanako Kamamatsu



(USA Office)

Fujitsu Technologies  
and Business of America, Inc.  
International Procurement Operations  
Yuki Nishida



(USA Office)

Fujitsu Laboratories of America, Inc.  
Open Innovation Gateway (OIG)  
Andrea Cisneros  
Ryoma Ohashi  
Mohi Uddin Ahmed  
Dave Marvit

(左から)



経営戦略室  
事業戦略統括部  
マネージャー  
(コーポレートファンド担当)  
柘植 裕人



テックショップジャパン株式会社  
代表取締役社長  
有坂 庄一



### ■ 富士通アクセラレータプログラムについて

Q: このプログラムの目的は何ですか？

革新的なスタートアップの技術・製品と富士通グループの製品・ソリューション・サービスを組合せ、オープンイノベーションで世の中へ新たな価値を提供することを目指します。

Q: このプログラムはどのようなビジネスプランを対象にしていますか？

弊社が指定した分野を中心とした事業提携を目的としております。募集カテゴリや提案内容の例については、本資料 5 ページをご参照ください。

Q: このプログラムの特徴は何ですか？

富士通の事業部門で決定権を持つ幹部が、スタートアップとの事業創出に取り組みます。富士通が保有する大規模事業展開に必要なリソースを活かした協業プランを検討します。

Q: プログラム期間中、東京にいる必要はありますか？

定期ミーティングや各種イベントにはご参加頂きますが、それ以外は東京にいる必要はありません。

### ■ 富士通アクセラレータプログラムへの応募について

Q: 参加に費用はかかりますか？

応募に費用はかかりませんが、面談やピッチコンテストへのご参加頂く際の宿泊費・交通費等は弊社では負担いたしません。オンラインでの面談も可能ですので、ご希望の際は事務局へご連絡ください。



Q: 年齢・性別・国籍などで応募に制限はありますか？

年齢・性別・国籍に制限はありません。

### ■ ピッチコンテストについて

Q: ピッチコンテストを行う目的は何ですか？

協業プランと弊社事業部門との親和性を見極めるために行います。

Q: ピッチコンテストでは何をするのですか？

書類選考を通過した企業に、弊社との協業提案のプレゼンテーションをして頂き、事業部門との個別面談、協業検討に進む企業を選抜します。

Q: ピッチコンテストでは何社登壇されますか？

ピッチコンテストでは20社程度が登壇し、その後の事業部門との面談を実施する企業を選抜します。

### ■ 事業検討開始後の契約について

Q: 知的財産権はどのようになりますか？

参加者が本プログラム過程で、単独で新しく創出した「成果」に係る知的財産権は参加者に帰属します。「成果」に富士通が所有する知的財産権が含まれる場合、富士通の知的財産権について権利は移転せず、当該部分を除き、参加者が単独で開発した部分の知的財産権のみが参加者に帰属します。

**FUJITSU**

shaping tomorrow with you